

# オルビス、ビューティーブランドとしてリブランディング開始

## 10月23日よりブランドロゴ・コーポレートカラーを刷新

ポーラ・オルビスグループのオルビス株式会社（本社：東京都品川区、社長：小林琢磨）は、2018年8月2日に策定した新たなブランドメッセージ「こちを美しく。」のもと、10月23日よりブランドロゴ・コーポレートカラーを刷新します。

# ORBIS

競争が激化している国内化粧品市場において、オルビスは希薄化した独自価値を一から見つめ直し、「自分らしく前向きに、美しく生きる人々であふれた世界を実現する」ことを使命ととらえ、既成の常識や制約にとらわれない革新的な事業活動を実行していくことで、お客さまに寄り添い新たな価値を提供するビューティーブランドとしてリブランディングを開始します。

今年1月には、社内体制をチャネル別組織から機能別組織へ移行し、チャネル毎に最適化されていたマーケティング活動を一体化させ、ブランドビジネスを推進できる組織体制へと転換しました。

また、社員一人ひとりの意識改革をサポートする社内制度整備も同時進行しており、10月1日よりリモートワーク制度を導入し、フレキシブルで効率良く業務ができる就業環境を提供することで、発想力を高める（感受性を高める）ことのできる環境・風土の実現を目指す取り組みを開始しました。

### 新ブランドメッセージ「こちを美しく。」について

新ブランドメッセージ「こちを美しく。」は、仕事とプライベートの狭間でバランスを取りながら頑張っている現代女性に対する、オルビスの新たな姿勢を表しています。

十分に頑張っている女性に対し、更に「頑張れ」と鼓舞するのではなく、ふと肩の力が抜け、明日への活力につながる充足を感じられる先進性のあるこちよさを、確かな科学的根拠に基づき提供し続けることこそが、現代女性を美しくするためのオルビスの使命と捉えています。オルビスが創業以来貫いている「女性が本来持つ力を最大限引き出す」という企業姿勢を進化させ、ビューティーブランドとしての軸足を明確化し、女性の美しさを引き出すための研究開発・サービスの提供を、既成概念や常識にとらわれないアプローチ方法で追及します。

### ブランドロゴ・コーポレートカラーの刷新

「こちを美しく。」の考えと、「先進・心地いい・普遍」を表したブランドロゴ・コーポレートカラーへ刷新します。ブランドロゴは、シンプルで視認性の高いゴシック体の構造をベースに、未来へ向かうこちよさを想起させるロゴタイプへ変更します。コーポレートカラーは、先進性と普遍性を併せ持つグレーを採用しています。

また、ビューティーブランドとしての新たな世界観を体現したコミュニケーションの第一弾として、10月11日にECサイトをリニューアルオープンしており、今後も会報誌の刷新やコンセプトショップのオープンを通し、お客さまに「こちを美しく。」の世界を提案します。

## 参考資料「ここちを美しく。」全文

触りごち。着ごち。使いごち。居ごち。  
ここちのいい生活とは、  
きつと、なめらかであなたらしい毎日のこと。

私たちオルビスは、美しさも同じだと考えます。  
年齢や立場にとられることのない、  
ごく自然と湧きでてくるあなたらしさ。  
それこそが、本当の美しさなのだと信じているからです。

これまでも。これからも。  
ここちのいい商品とサービスで、ここちのいい美しさを。

あなたの美しさの可能性を信じ、  
あなたに眠る美しさを引き出すために。

私たちは、あなたの心とあらゆる常識に向き合い、  
「ここち」と「美しさ」を科学していきます。

ここちを美しく。